

会議結果のお知らせ

1 開催した会議の名称

平成30年度第1回大分県男女共同参画審議会

2 開催日時

平成30年9月26日（水）14時30分から16時30分まで

3 開催場所

大分県消費生活・男女共同参画プラザ 2階 大会議室

4 出席者

青山龍志 委員、阿部貴史 委員、岩崎美紀 委員、衛藤賢美 委員、小川和男 委員、笠原クニ子 委員、貞永明美 委員、篠原丈司 委員、詫摩 賢治委員、外山恵美子 委員、西田和子 委員、松浦恵子 委員、松木和美 委員、宮脇恵理 委員、山崎清男 委員、吉本寛子 委員、鷺頭洋子 委員

以上17名（五十音順、敬称略）

<事務局>

望月審議監、森崎所長、後藤補佐(総括)、三重野主幹、嘉藤専門員、後藤主任、羽田野主任

以上7名

5 公開・非公開の別

公開

6 傍聴者

0人

7 議事及び結果

(1)「第4次おおいた男女共同参画プラン」及び「第4次大分県DV対策基本計画」の実施状況について

事務局から、第4次おおいた男女共同参画プラン及び第4次大分県DV対策基本計画について進捗状況等の説明を行った。また、平成29年度女性活躍に関する意識調査結果の概要について説明を行った。

<主な意見>

- 第4次おおいた男女共同参画プラン進捗状況について、達成率が低い指標については、なぜ低いのかを分析し、翌年度の事業に活かして欲しい。
- 現状、中小企業は採用難が続いており、それが女性の採用や登用に追い風となっているのかもしれない。将来、景気が減速局面に入った時にも、引き続き女性が活躍できるように下地づくりを今しっかりとしておく必要がある。
- DVの連鎖をストップすることが大事である。例えば、幼少期に指導という名目で監督・先輩から暴力を受け、暴力を指導と思い込み、成長していくケース。加害者は暴力を肯定していることが多い。このような連鎖をストップするには教育委員会と連携し、意識を変えていくことが不可欠である。

(2) 平成30年度男女共同参画推進の取組について

事務局から、平成30年度に県が実施している具体的な取組について概要等の説明を行った。

8 会議の資料名一覧

- 資料1 第4次おおいた男女共同参画プランの概要
- 資料1-2 第4次おおいた男女共同参画プラン 進捗状況（平成29年度実績）
- 資料1-3 平成29年度女性の活躍に関する意識調査結果の概要
- 資料2 「第4次大分県DV対策基本計画」について
- 資料2-2 取組状況や成果を公表する項目一覧
- 資料3 平成30年度 具体的な取組

9 問い合わせ先

担当課 県民生活・男女共同参画課 参画推進班
電話番号 097-534-2039